

せたがや 町総連だより

第50号

発行 世田谷区町会総連合会

世田谷区若林4-31-9ポライト第2ビル202

☎・FAX 5481-3456

発行人 会長 山野井 崇 二

編集 情報誌編集委員会

編集委員長 堀江 義之

あけましておめでとうございます

世田谷区町会総連合会 会長 山野井 崇 二



会員の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、世田谷区町会総連合会の事業につきまして、格別のご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨年は、元号が令和に変わりましたが、度重なる大型の台風により各地に甚大な被害をもたらした年でもありました。当区におきましても、多くの浸水被害が発生しました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

現在、当総連合会には、195の町会・自治会が加入し、町会・自治会相互の親睦と協調関係の促進、情報交換や区と町会・自治会の連絡調整等を行っています。また、町会・自治会活動の活性化と加入促進に向けて、区と協力しながら様々な取り組みを行っています。

町総連だよりにつきましては、創刊から50号を迎え、今号よりカラー化となりました。これからは、皆様からより親しまれる情報誌の編集に努めて参ります。

今年はいよいよ、オリンピック・パラリンピックイヤーを迎えます。

当区では馬事公苑で馬術競技が行われ、大蔵運動場では

アメリカ選手団のキャンプが行われます。

当総連合会では、さりげない「おもてなし」をテーマに、オリンピック・パラリンピックに向けて気運醸成事業を実施しています。町会・自治会が区民の願いでもあるオリンピック・パラリンピック大会の成功に共に取り組むことにより、世界の人々にわがまち世田谷の良さを知ってもらうためには、何をしたら良いのかを考える機会を通じて、町会・自治会への加入促進につなげたいと考えています。

今回で4回目を迎えました気運醸成事業も、昨年12月14日に、成城ホールでトーク・イベントを開催しました。当日は、大勢の方々にご来場いただき大盛況に終わることができました。

今年も、世田谷区町会総連合会は会員相互で助け合い、親睦を図りながら、「知り合い」「ふれ合い」「支えあい」の理念に基づき、「安全で安心な住みよい世田谷」を目指して参ります。

結びにこの1年の皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

新年挨拶

世田谷区長 保坂 展 人



町会・自治会の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、区政の推進に多大なるご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、大型の台風が相次いで襲来し、各地に甚大な被害をもたらしました。台風第19号では、世田谷区内も多摩川沿いの無堤防地域への溢水による氾濫や、多摩川の水位上昇による内水氾濫で、多くの家屋に浸水被害が生じました。被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。併せて、この台風第19号で亡くなられた全国各地の方々に哀悼の意を表します。

町会・自治会の皆様におかれましては、地域の方からの様々な問い合わせや避難所での対応、また、高齢者の付き添いなど、多方面でご活躍いただき、深く感謝申し上げます。

大規模な自然災害が頻発する昨今、コミュニティの力で備えることが大切です。今後も、地域の繋がりを大切に、区は、町会・自治会の皆様と密に連携して、区民の生活を守ってまいります。

さて、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会まであと7ヶ月となりました。駒沢オリンピック

公園中央広場が聖火リレーのグランドスタートの場所となり、さらにアメリカ合衆国ホストタウン、馬術競技会場と、区は関連イベントが目白押しです。

国内外から多くの選手、観戦や観光でお越しの方をお迎えします。絶好の機会として区の魅力をPRしていきます。

昨年10月、町会総連合会山野井会長に実行委員になっていただき、区民の皆様、事業者の皆様等を中心とした「世田谷おもてなし・交流・参加実行委員会」を立ち上げました。オール世田谷で「おもてなし」で盛り上げ、次世代を担う子どもへのレガシーを残してまいります。

町会総連合会では、4年前からいち早く気運醸成の取り組みをスタートさせ、「おもてなし」をテーマにトークイベントを毎年開催していただいております。昨年12月の成城ホールでのイベントも大盛況だったと伺いました。

東京2020大会に向けた気運の盛り上げに尽力していただいていることに、深く感謝申し上げます。

結びに、世田谷区町会総連合会の益々のご発展と、会員各位のご健勝を心からお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

地域情報

砧地域

閑静な住宅街「岡本」の紹介

岡本自治会 会長 荻野 壽一

岡本は、北は東名、東は環八、南は玉堤通り、西は仙川に囲まれたエリアです。ほとんどが丘陵地帯で、道は坂だらけです。現在は農地も少なくなり、国分寺崖線の斜面にも住宅が建ち並び、町全体が閑静な住宅街になっています。今でもスーパーが1店、パン屋が1店、八百屋が1店あるだけで、生活用品は全て周りの町に買いに行かなければなりません。そんな岡本の中から自慢できるすばらしい場所を5つほど紹介してみたいと思います。

(1) 岡本八幡神社

岡本の大切な氏神様です。創建時期は不明ですが、国分寺崖線上の緑が鬱蒼とした森の中に本殿が建っています。鳥居は国分寺崖線の下にあり、50段ほどの急な石段を登ってやっと本殿にたどり着きます。

毎年、10月最初の土・日に行われる例大祭では、この急な石段を御神輿が担ぎ手により勇壮に担ぎ降ろされ、町内巡行に出発し、宮入の時には、逆に担がれて登ってきます。自治会は、協力して模擬店を出店しています。

また、お正月には、大勢の参拝客が初詣に訪れます。元日には、参拝客に、お酒、甘酒、焼き餅が振る舞われます。



岡本八幡神社
例大祭の時に急な石段を降りる御神輿



民家園の「七夕まつり」

(2) 岡本公園民家園

民家園は、岡本八幡神社の石段の下にあります。区が、瀬田の長崎家から寄贈された茅葺き屋根の家を移築し、昔の農家を再現して民家園を作りました。7月の最初の土曜日に行われる「七夕まつり」には、毎年3千人を超す来場者があり、岡本自治会も協力して模擬店を出しています。

(3) 静嘉堂文庫美術館

岡本八幡神社のすぐ東側にあります。

三菱財閥の第2代総帥岩崎弥之助と息子の第4代総帥岩崎小弥太により収集された約20万冊の古典籍と約6千5百点の東洋古美術品を収蔵する文庫とそれを展示する美術館です。

(4) 長圓寺

岡本の東、環八に近い所にある、500年以上の歴史を誇るお寺です。現在は、昭和40年に建立されたモダンな本堂が建っています。自治会では、毎年、8月の最初の土・日に境内で盛大に盆踊り大会を実施しています。

(5) 富士見坂（岡本3-33付近）

岡本の西側にある、世田谷百景に選ばれた坂です。坂の上からは、箱根の山々と富士山が一望できます。素晴らしい景観です。

つたない紹介でしたが、少しでも、岡本に興味を持っていただければ幸いです。

烏山地域

第28回「自由広場」と都立松沢病院移転100周年

上北沢地区町会・自治会連合会 会長 新井 貞次

平成3年度の地域行政制度発足とともに誕生した「上北沢地区」。旧第11出張所の上北沢1～5丁目と旧砦第2出張所の八幡山1～3丁目・都営八幡山アパートが合わさり、地域行政推進の単位の「地区」として力を合わせるまちづくりがスタートしました。

それを機に、相互の交流を進め、地区の一体感を高めることを目的にして、第1回「自由広場」を京王線沿いの上北沢公園で開催しました。

まさに地区での手作りのイベントでした。来年で第30回となります。30年となれば、この地で生まれた子どもには「上北沢地区」が「ふるさと」になります。ママやパパとなった30年前の子ども達と、その子ども達は地区に愛着を深めています。

「ひとつの地区に！」という想いで始めた「自由広場」の意味合いは、ますます重要になってきております。

平成24年度より会場が松沢病院隣接の「将軍池広場」に移りました。イベントの中身も大人気のフリーマーケットに加えて、地域の方々や子ども達が出演するステージ、各種団体の展示・出店等一層充実してきました。



第28回 自由広場

ところで、本年度は都立松沢病院がこの地に移転して100年目です（病院開設より140年目）。病院から「100周年の記念祭を行いたい」とのご相談

もあり、今回は松沢病院の敷地での合同イベント「松沢病院移転100周年記念祭・第28回自由広場」開催となりました。

意外と知られていないのですが、松沢病院の敷地は広いので、病院だけで「上北沢2丁目」です（病院の寮などがありますので住民もいます）。

10月19日(土)は朝まで雨でしたが、開会時にはあがり、会場の病院の西門駐車場付近は多くの来場者で賑わいました（はじめて敷地に入ったという人も多かったです）。松沢病院も、医療スタッフによる各種コーナー出展や、院内の資料館や将軍池を巡るラリーを行うなど、地域開放を進めていきました。



フリーマーケット

病院の外周道路の歩道は1周すると2.1kmあります。毎年初夏に開催している青少年上北沢地区委員会主催の「ウォークラリー」では、上北沢と八幡山の小学校下級生がグループを組んで1周します。その際には病院の医療スタッフが白衣でハイタッチして子ども達を応援してくれています。

病院の近代的な建物と広い敷地は、地区にとってはランドマークに近いものがありますので、今後とも連携協力関係を進めていきたいと考えています。

町総連ニュース

表彰

- ▼令和元年10月1日
東京都功労者表彰
鈴木 賢治 常任理事 (宮坂1・2丁目町会会長)
大島 一孔 常任理事 (野毛町会会長)
- ▼令和元年11月22日
厚生労働大臣表彰
矢島 嗣久 副会長 (代沢中町会会長)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成のためのトークイベントを開催しました。

- ▼日時 令和元年12月14日(土) 午後2時より
- 会場 成城ホール
- 内容 第1部 講演 評論家 山田 五郎
「本当に必要なおもてなし
～2020年に向けて～」
- 第2部 トークショー
岡田 隆・坂本 功貴
「2020年をキックオフの
年にしよう」

◎町総連情報誌編集委員会名簿

役職名	氏名	所属町会・自治会名
委員長	堀江 義之	若林町会
副委員長	遠藤 幸一	大原北町会
委員	網敷 光剛	弦巻町会
〃	萩原 一俊	代沢4丁目西町会
〃	後藤 茂	東玉川町会
〃	阿部 平四郎	馬事公苑前ハイム管理組合
〃	栗原 幹雄	祖師谷千歳台自治会
〃	荻野 壽一	岡本自治会
〃	高橋 宗和	成城通りパークウエスト自治会
〃	松尾 秀好	児ヶ谷会

※次号は世田谷地域・北沢地域・玉川地域の情報を掲載します。

編集後記

あけましておめでとうございます。令和最初のお正月を迎え、これに合わせるように「せたがや町総連だより」も今号からカラー刷りでの発行となり、より多くの人々に手にとりいただき読んでもらえるのではないかと期待したいと思います。

今年は、オリンピック・パラリンピックの年でもあり、世田谷区でも馬術競技の実施やアメリカチームがベースキャンプを張るということで、おもてなし気分を高めるためのイベントを町総連でも実施してきました。ぜひ、大会の大成功を祈りたいと思います。

話は変わりますが、昨年11月8日に北沢地域町連のリーダー研修で、盲導犬について学びに「富士ハーネス」を訪問しました。まだまだ盲導犬の数が少なくほんの一部しか利用されていないこと、盲導犬の育成の大変さや我々が盲導犬にどう接するかなど学んできました。研修で感じたのは盲導犬の育成も子育てに通じるのではないかとことです。盲導犬の健気さにも感動しました。パラリンピックをひかえ、ぜひ多くの人に訪問していただき、盲導犬への理解や育成の応援をお願いします。町会での研修にもおすすめです。

編集委員 萩原 一俊

世田谷区町会総連合会のホームページ

世田谷区町会

検索

※QRコード



バーコードの一種で、携帯電話で撮影して、簡単にホームページを見ることができます。